

## 仕様書

- 1 納入場所 川崎市立井田病院
- 2 納入期限 令和7年9月30日までとし、具体的な納入日については、協議して決定する。
- 3 「全身用 X 線骨密度測定装置」の機器構成は、以下の(1)～(24)を全て含むものとする。  
なお。同等品は不可。

|      | 会社名               | 品名・規格・型式                                  | 数量 | 備考 |
|------|-------------------|-------------------------------------------|----|----|
| (1)  | GE ヘルスケア・ジャパン株式会社 | 全身用 X 線骨密度測定装置<br>PRODIGY Fuga            | 1  |    |
| (2)  |                   | enCORE 専用コンソール PC                         | 1  |    |
| (3)  |                   | PRODIGY シリーズ用電源ケーブル                       | 1  |    |
| (4)  |                   | enCORE ソフトウェア                             | 1  |    |
| (5)  |                   | PRODIGY ソフトウェアパッケージ                       | 1  |    |
| (6)  |                   | 非定型骨折解析ソフト                                | 1  |    |
| (7)  |                   | ハンドソフトウェア                                 | 1  |    |
| (8)  |                   | Advanced Hip Assessment ソフトウェア            | 1  |    |
| (9)  |                   | DVA ソフトウェア                                | 1  |    |
| (10) |                   | 人工股関節ソフトウェア                               | 1  |    |
| (11) |                   | 操作用モニタ                                    | 1  |    |
| (12) |                   | Japan Keyboard                            | 1  |    |
| (13) |                   | 50ft ケーブル                                 | 1  |    |
| (14) |                   | USB HD                                    | 1  |    |
| (15) |                   | インターロック用 エクスターナルオプションキット                  | 1  |    |
| (16) |                   | 製品パネル PRODIGY Fuga                        | 1  |    |
| (17) |                   | X 線用インターロックボックスキット (Lunar)                | 1  |    |
| (18) |                   | Lunar OA ラック                              | 1  |    |
| (19) |                   | 操作用椅子                                     | 1  |    |
| (20) |                   | 矢崎 CHA-4・ステップ台                            | 1  |    |
| (21) |                   | レーザープリンタ                                  | 1  |    |
| (22) |                   | モニタ/PC 用電源ケーブル                            | 1  |    |
| (23) |                   | TAP (2m)                                  | 1  |    |
| (24) |                   | PRODIGY Fuga 機器導入時トレーニング<br>1 日 (保証期間内有効) | 1  |    |

#### 4 その他 調達物品に備えるべき要件

##### 4-1 附属品及び備品については以下の要件を満たすこと

4-1-1 精度管理用として QA ファントム及びアルミニウム製腰椎ファントムを用意すること

4-1-2 次に示す a) から f) の患者用ポジショナを有すること

- a) 腰椎正面ポジショナ
- b) 腰椎側面ポジショナ
- c) 前腕骨ポジショナ及び固定ベルト
- d) 人工股関節及び膝関節用フットポジショナ
- e) 人工股関節及び膝関節用ポジショナ
- f) 大腿骨ポジショナ及び固定ベルト

4-1-3 精度管理用ファントムの収納ラック及び患者用ポジショナを置く棚を用意すること。

また、操作室に置く操作用モニタ用の机を用意すること

##### 4-2 機器の接続について以下の要件を満たすこと

4-2-1 Send/Receive 機能、Query/Retrieve 機能、MWM 機能をサポートしていること

4-2-2 電子カルテシステム（富士通社製）及び PACS（富士通社製）に接続すること

4-2-3 DICOM3.0 に準拠し Storage や MWN、MPPS、RDSR に出力できること

4-2-4 PACS（富士通社製）へ接続し、DICOM3.0 規格の Storage 処理、Query/Retrieve 処理が可能なこと

4-2-5 検像システム（富士通社製）及び PACS（富士通社製）へ DICOM3.0 規格にて画像転送できること

4-2-6 DICOM MWM 連携により、放射線情報システム（富士通社製）から検査オーダー情報を取得でき、患者登録等が可能なこと

4-2-7 必要なネットワーク接続（DICOM、MWM、レーザプリンタ）を行うこと

4-2-8 ネットワークの接続はネットワークベンダの富士通株式会社と協議の上、構築すること

4-2-9 ネットワークセキュリティポリシーを踏襲し、拡張設計を行うこと

4-2-10 接続に関する詳細は担当者と協議の上定め、機能実装に必要なハードウェア、ソフトウェア、技術作業費、ネットワーク工事、ネットワーク接続、電源などの物品を含む一式の費用については本調達に含むこと

4-2-11 当院既設の X 線骨密度測定装置 PRODIGY（システム NoMS8342）の患者データを更新機種 of X 線骨密度測定装置へ移行すること。その費用は本調達に含むこと

##### 4-3 保守及び障害支援体制について以下の要件を満たすこと

4-3-1 納入（検収）日から 1 年間は無償にて点検・調整等を行うこと。また、この期間中、通常使用により故障等が発生した場合は、受託者の責任にて無償で修理を行うこと

4-3-2 無償保証期間終了前の点検は装置設置時と同等の総合点検を行うこと

4-3-3 骨密度測定装置一式に対しウイルス対策を施すこと

4-3-4 本調達物品の保守対応期間は納入から法定耐用年数以上とし、調達物品は稼働に必要な消耗品及び故障時に対する交換物品の安定供給が納入から 10 年間確保されていること

#### 4-4 設置要件等は以下の要件を満たすこと

- 4-4-1 当院が指定した場所へ装置を設置すること。なお、搬入・据付・配管・配線及び調整に係る費用は本調達に含むこと
- 4-4-2 当院が用意した電源設備等以外に必要な設備があれば受注者の負担にて用意すること。  
また、付帯設備に変更が生ずる場合は事前に承認を得ること
- 4-4-3 調達物品の設置にあたっては、建設基準法、消防法等関連法規に抵触しないようにすること
- 4-4-4 装置を据付する室の既存装置（骨密度測定装置、マンモグラフィー装置）、備品等は受託者の負担にて撤去、搬出すること
- 4-4-5 装置の撤去に伴う凹凸部分の修復は本調達に含むこと
- 4-4-6 導入装置のハードウェア、ソフトウェアの調整及びネットワークの構築は受託者が行い、各機器の動作確認及び装置全体の動作確認を行うこと
- 4-4-7 機器の接続に必要なケーブル、コネクタ類はすべて本調達に含めて用意すること
- 4-4-8 装置の設置に向け、事前に打ち合わせを行い、作業計画書を作成し川崎市に提出すること
- 4-4-9 機器の稼働に向けた電子カルテシステム、PACS、放射線情報システムとの連携作業は、受託者の責任により行うこと
- 4-4-10 納入までの間に装置の仕様変更やソフトウェアのバージョンアップがあった場合は、川崎市と協議の上、最新の仕様にて引き渡すこと

#### 4-5 その他

- 4-5-1 納入品は正規未使用のものであること
- 4-5-2 取扱説明書及び操作マニュアルは日本語版で電子媒体にて提出すること
- 4-5-3 停電時装置対応マニュアルを作成し提出すること
- 4-5-4 装置の取扱説明は、受注者の負担にて当院の指定する日時、期間、場所に技術者を派遣して行い、業務のプロトコル作成の支援を行うこと
- 4-5-5 設置レイアウトを電子データとして設計図面とともに提出すること
- 4-5-6 装置の稼働前、漏洩線量測定を行い、公的文書にて測定結果を提出すること
- 4-5-7 装置の設置から稼働に必要な関係省庁への法的提出書類の申請書類を作成し提出すること。また、管理区域の標識等、法的に必要な標識を必要数用意すること。  
この費用は本調達に含むこと
- 4-5-8 装置の出荷時データ及び引き渡し試験を行い、データを提出すること
- 4-5-9 既存装置の個人情報の含まれている媒体は、復元できない状態により完全消去し廃棄すること。また、その証明書を提出すること

#### 4-6 附則

- 4-6-1 調達物品は、入札時点で「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」に定められている製造の承認を得ている物品であり、入札機器メーカーが所有する中で最新のモデルシリーズ及び最新のバージョンであること
- 4-6-2 周辺機器及びネットワークシステムの機能実装に必要なハードウェア、ソフトウェア全

ての接続費、技術作業費、開発費、電源などの費用については、当院電子カルテシステム（PACS、RIS を含む）で発生する物を含めて調達物品として受託者の負担として用意すること

- 4-6-3 売買契約後、納品までの間に機器等の廃番、機種変更等が発生した場合、仕様書に記載された機能・性能を維持あるいは上回り、設置と条件等に変更が生じない場合であれば申し出ること